平成22年10月発行



# 新 Shinsho 翔

### 第4回新翔体育祭

10月1日(金)、秋空の下、

第4回新翔体育祭が 開催された。今年の テーマは、「絆を一つ に熱くなれ!輝け新 翔体育祭!」で、全

校生徒縦割りの5ブ



10月1日(金)

ロックに分かれて行われた。練習期間は約1週間と短 かったが、今年の3年生は皆協力して練習し、各ブロ ックともまとまりがあって良かった。結果は応援コン クールの部、ブロック総合ともに赤ブロックが優勝し た。最後の校旗降納時には、今まで見ることのなかっ た、校歌を熱唱しているブロックもあり、3年生の団 結力の強さを改めて見ることができた。

## ビジネス・シミュレーション セミナー

10月7日(木)

2年生マーケティング選 択生は、平成22年度ビジ ネス・シミュレーション・ セミナー事業の一環として、



新宮商工会議所青年部専務理事、永野大伸さんから 「事業概要説明会」と題し、最初の講義を受けた。 この事業は、「ビジネスのおもしろさ、代価として のお金を得ることの難しさ、仲間と共に働くことの 大切さを知ってもらい、その中から起業家が生まれ てくれたら」という思いから新宮商工会議所青年部 が富山県の実践例をヒントに昨年から取り入れた 事業で、7人1グループの架空の会社を設立し、最 大5万円までの融資を受け、3月に行われる仲之町 商店街の催しに参加し、自分たちが考えた商品をア ドバイザーの助言を得て、いかに多く売り、売り上 げを伸ばすか競う事業で、今年で2回目になる。

#### 初期消火活動で感謝状!

10月5日(火)

1年4組の土佐奈都紀さんと1年 5組の向井由利さんが、新宮市消 防本部の大石消防長から感謝状 を受け取った。土佐さんと向井さ んは9月3日の下校途中、住宅の 2階の窓の手すりに干されていた タオルケットが燃えているのを発見



した。2人は近くにいた通行人に声をかけ、庭にあっ た水道のホースで消火活動を行った。2人は「火が広 がりそうで危ないと思った。大事にいたらず良かった。 みんなに喜んでもらえたし、感謝状ももらえてよかっ た」と、話していた。大石消防長は「火災は一瞬で財 産や思い出、さらには人間の命も奪ってしまう。2人の 勇気ある行動は心強い」と感謝の言葉を述べられた。

# 「社会福祉基礎」選択生 調査実施

10月

福祉科目の「社会福祉基礎」 選択生が、本校に設置されてい るバリアフリーや障害者用トイ レ、点字ブロックなど、障害を もった人が本校で楽しく学校生 活を送るためにはどうすればい



いのかについて調査した。生徒は「スロープや エレベーターが必要」と話している。今後の日 本は、高齢社会を超えて超高齢社会を迎えると **言われている。「福祉」を学んでいない生徒にも、** 福祉について興味や関心をもってもらいたいと 考えている。今回の調査が、「ノーマライゼーシ ョン」の考え方に基づき、高齢者や障害者を含 む全ての人が普通に生活ができるよう、今後の 良い町づくりに繋がればと思いました。

4日(木)・・人権映画鑑賞 8日(月)~12日(金)・・登下校指導 1日(月)・・・振替代休

9日(火)・・・中高連絡会議 12日(金)・・全学年インターネットトラブル防止講話

22日(月)・・マラソン大会 15日(月)・・2学年薬物乱用防止講話

25日(木)・・期末考査時間割発表